

名古屋文化キンダー ほると ニュース



73

Autumn
2018

発行日 * 2018年10月 5日
発行所 * 社会福祉法人 名古屋文化福祉会
児童養護施設 名古屋文化キンダーホルト
キンダーホルトをささえる会 会長 高木 キヨ子
住 所 * 〒480-1103
愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50-1
T E L * 0561-62-4728
F A X * 0561-62-4736
E-mail * kinder@coast.ocn.ne.jp
H P * <http://www.kpweb.jp/kinder/>

・・・猛暑の夏を過ごす・・・

園長 西 川 信

今年は全国的にこれまでにない猛暑と集中豪雨の夏となりました。熱中症や集中豪雨で被害にあわれた方々には心よりお見舞い申し上げます。

そんな夏ではありますが、子どもたちは熱中症にかかる子もなく、みんな元気に過ごせました。キャンプでは自然との関わりで多くを体験し、卓球大会ではボランティアの原田先生の指導の下15名の子どもたち全員がよく頑張り、個人戦の部で準優勝と三位入賞を果たすことができました。

昨年夏、「新しい社会的養育ビジョン」が「新たな社会的養育の在り方に関する検討会」より示され、これを受け国は「都道府県社会的養育推進計画の策定要綱」をまとめ、平成31年までに「都道府県推進計画」を策定するとしています。出来るだけ家庭に近い、養子縁組や里親を子どもにとって最善なものとし、施設養護は小規模化・地域化を進めつつ、より対応の難しいケースに対応できる「高度な専門性」、里親や地域支援を行なう「多機能化」、受け入れ期間を原則1年、長くて3年とする在籍期間の「短期化」等を求められています。この養育ビジョンの施策は施設、児童相談所、里親など社会的養護を担う現場の声が充分反映されているとは思えません。何より当事者である子どもの意見が反映されていないことに問題を感じます。今年はお盆帰省でも家庭帰省できない子どもが多く、家庭の養育基盤が益々脆弱化しているなか、今後の社会的養育のありかたが大きく問われていると考えます。

6回シリーズで連載しています、今回は個別対応職員の紹介をします。

児童養護施設における 個別対応職員としての役割

個別対応職員の職務は、主に虐待経験により感情の起伏が激しかったり、「どうせ僕なんか…」「私なんて…」と自己肯定感が低かったり、人と上手に関わることができず、トラブルになったりする被虐待児などを対象として、1対1で関わることやケースに応じた取り組みを通して子どもの自己肯定感の回復を図ることです。これは特効薬のような直ちに改善するわけではなく、非常に時間がかかります。根深く複雑なケースにおいては施設入所後も施設内や学校などで不適応を起こし、結果的にさらなる傷つき体験につながる場合もあります。

個々の課題性に着目して、丁寧に関わり続ける過程の中では、受け止め、寄り添うことの大変さもありますが、着実に改善や回復していく子どもたちの姿があり、過去に引きずられることなく自己発揮できるようになった姿は、子どもの回復力に感心するとともに、私のやりがいにもなっています。

個別対応職員 岩田 正人



キンダーホルトの理念

「うまれてきてよかった」

☆みんなでくらし みんなでそだつ
☆みんなでつくり みんなでまなぶ
☆みんなでまもり みんなでいきる

特集

2回目の今回はここ近年、いちご狩りの招待をして下さったりと子どもたちと関わりのある川瀬さんに書いて頂きました。

「私とキンダーホルト」

早いもので、気付けば初めてホルトに来てから7年が経っていました。今では私はすっかり『ボードゲームをいっぱい持って月に1、2回遊びに来る人』ですが、実は最初の2年くらいは『にじのひかり塾という小中学生に勉強を教える塾の先生』でした（今では私が塾の先生だったことを知っている子のほうが珍しいですね）。

今は、ホルトの子どもたちにゲームを通して少しでも楽しい時間を過ごしてほしいと思って関わっているので、帰り際に子どもたちから「明日も来る?」「今度いつ来るの?」と聞かれると、今日は上手くいったかな?と覚えてとてもうれしいです。

今も昔も変わらず感じるのは、ホルトの職員さん一人ひとりが子どもたちに向ける愛情の深さと、様々な人を受け入れてくれるホルトの雰囲気の心地良さです。子どもたちが職員さんを信頼している姿が何気ない日常の中で見て取れますし、私自身もホルトで暖かく受け入れていただけるので、いつも行くのを楽しみにしています。

時々ボードゲーム持って遊びに来る人 川瀬雅博（岐阜県職員）



卒園生によるワークショップ

キンダーホルト卒園生で現在名古屋芸術大学に在学している近藤萌さんが子どもたちの為にワークショップを開催して下さいました。あまりに素敵な作品の出来映えに普段は外部の方に対して消極的なRさんが「また来てね。もっとやってみたい。」と話していた姿がとても印象的でした。近藤萌さんは平成24年に退所した後、学業に励み大学に進学しました。学生の傍ら、アクセサリーやハーバリウム等の作家として活動されています。展示会が開催された時には是非足を運んで頂ければと思います。



行事報告

高校生交流会

今年もAICHI高校生交流会が始まりました。高校生交流会とは他の施設の高校生や職員と話し合う中で自分を確認し、生活をより豊かにしていく主体者として自己覚知・自己発揮をする場です。今年度キンダーホルトからは第Ⅰ部に4名、第Ⅱ部に2名の高校生が参加をしています。8月2日に開催された第Ⅰ部では、普段関わることの少ない他の施設の高校生や職員と話すことに緊張しながらも施設の話や将来に向けての話をそれぞれが真剣に話し合っていました。同29日30日に行われた第Ⅱ部では1泊2日の中で分散会や体験の中でⅠ部以上に話を深めることができました。今回は1年生のみの参加だったため不安も少しありましたが、参加した高校生の表情を見るとどこか顔つきもキリッとしたように感じます。

（児童指導員 伊藤 成宏）



卓球大会

今年度のホルト卓球部のスローガンとしては「本気」というのを掲げ、本気になれば自分が変わる!本気になれば全てが変わる!という事で7/23～24でキンダーホルトで初めて卓球合宿を行ってきました。初めは球にすら当たらなかった子がスマッシュを打てるようになったり、サーブが遅かった子も速いサーブを打てるようになったり等チームのムードも良くなってきました。自信を持って迎えた本番、団体戦は残念ながらベスト16で負けましたが、個人戦で小学生の部で準優勝、ベスト16が1人、中高生男子の部で準優勝、ベスト8が1人と良い成績を収める事が出来たので、これに慢心せず、来年度こそ団体戦優勝を目指して頑張っていきたいと思います。

（児童指導員 武藤 佑太）



星空キャンプ

私たちは「星空と温泉に癒されるキャンプ」をテーマとしました。また、災害時に自分たちの力で生き延びる力を養うためにテント張りや、ビニール袋を使ったバッククッキングにも挑戦しました。キャンプ当日は2晩とも大雨が降り、テントが水没するなどトラブルに見舞われましたが、陣馬形山への登山を含め子どもたちと協力して3日間のプログラムを終えることができました。そんな中で2日目の夜には雨が上がり子どもたちにとって満天の星空を見ることができたことは最高の思い出となりました。（児童指導員 千代 誠）



以下 Yさん（17歳）の感想を紹介します。

ずっと登りたいと思っていたので登れて良かったです。涼しかったので登りやすかったです。鳥の音が聴こえてきてどの鳥だったんだろうと話しながら登るのが楽しかったです。頂上についたら、皆と助け合いながら登ったので達成感を感じる事が出来ました。頂上は思ったよりも景色がとても綺麗で感動しました。とてもいい思い出が出来たので本当に良かったです。

琵琶湖キャンプ

私たちは滋賀県長浜市にある「大見こいの広場」へ行ってきました。3日間天候に恵まれ、川遊びを堪能する事が出来ました。チャレンジとして昔ながらのまいぎり式での火起こしにもチャレンジしました。結果として火をつけることは出来ませんでした。火をつけようと頑張る子どもたちの表情はとても素敵なものでした。また別の機会にチャレンジしてみようと思います。（保育士 石原 沙姫）



紀伊半島キャンプ

今回のキャンプは、今まで知らなかった事を知り、興味を持ち、自分を発見するきっかけ作りを目的としたキャンプでした。その為、遠方の紀伊半島（熊野、十津川周辺）を目的地としました。

行った場所は

- ・十津川村＝天領、明治維新に多くの志士を輩出
 - ・鬼ヶ城獅子岩＝紀伊カルデラ周辺の噴火によって形成された奇岩 等
- 子どもたちは、詳しい歴史までは興味を持ちませんでしたが、自然の雄大さと、神社の空気の違いを感じ、日本人のアイデンティティーをほんの少しでもつくったのではないかと思います。（基幹的職員 白石 雄二）



サバイバルゲームキャンプ

私たちは長野県阿智村と飯田市へ行ってきました。豊かな自然を自身の感覚で感じる体験をすること、皆で協力しあってキャンプをすることがこのキャンプの目的です。森のハイキングでは歩きながら松笠を拾ったり、展望台から眼下に広がる飯田市を見下ろして思わず「わぁ〜！」と声を上げている子がいました。高嶺山山頂で360度パノラマを望みながら皆で食べたお弁当は美味しかったです。川遊びでは、大きな水鉄砲で勢いがあり迫力満点の水かけ合戦に闘志を燃やしました。キャンプ場では、皆進んで火おこしや釣った魚をさばくなど、手伝う姿がとても頼もしかったです。大きなオムライスも作りました。ホルトに戻ってからも「オムライス美味しかった〜！」という声が聞こえていました。日常生活をするメンバーとは異なった仲間とのキャンプでしたが、お互い面倒をみたり甘えたりしている姿が微笑ましかったです。3日間ずっと皆の笑顔がはじけていました。

（保育士 高田 協子）



行事予定

平成30年度 ホルトまつりのご案内

【日 時】平成30年11月4日(日)
午前11時半～14時半(受付11時～)
【場 所】キンダーホルト建物内と園庭
【問合せ】ホルトまつり企画委員 河野・小川・寺井
Tel: 0561-62-4728
Mail: kinder@coast.ocn.ne.jp
HP、facebookページをご参照ください。

年末おもちゃつきのご案内

今年も下記の日程で年末のおもちゃつきを予定しています。お忙しい時期かと思いますが、皆様と一緒に一年を振り返れたらと思います。子ども、職員一同心よりお待ちしております。

【日 時】平成30年12月27日(木)
10:00～12:00
【場 所】キンダーホルト建物内と園庭

卒園生の集いのご案内

今年度も卒園生の集いを行います。ご家族皆様でお越し下さい。また、退職職員のご参加もお待ちしております。尚、アルコール類の持ち込みは禁止とさせていただきます。ご了承下さい。

【日 時】平成31年1月13日(日)
【場 所】中根原集会場

夏休みの
思い出集



『障害者のリアル×東大生のリアル』という本をご存じでしょうか。現役の東大生がゼミを通して様々な「障害をもつ当事者」からの話を聞き、自身のリアルを語るという内容の本です。こうしたゼミも、障害者が語る自身のリアルも、障害者のリアルに触れて自身のリアルを語る東大生のリアルも、どれも非常に興味深いものがあります。社会的養護のリアルも同様に考え扱われるべきテーマだと思いました。お勧めです。(西川)

野澤 和弘 編著 ぶどう社出版



ご寄付・ご寄贈・ご招待ありがとうございます

いつも多くの方より「キンダーホルトをささえる会」へご支援賜り、ありがとうございます。

平成30年4月から7月までに、「ささえる会」へのご入金・品物のご寄贈・イベントなどへご招待くださいました方々をご紹介しますとともに、この場をお借りしてお礼を申し上げます。(順不同・敬称略)

「ささえる会」へのご入金

エムジェイ(株)	古池俊典	新実由美子	山下 茂	(株)カミヤマ	堀 勝	匿名4名
石丸美乃里	関子 緑	渡辺美代子	今村紀子	川村賀子	長谷川正枝	
功刀直子	澁谷正臣	西川道子	加納 明	藪本和子	廣瀬現代志	
本田悦子	菱田博之	堀田康雄	森島章博	(株)エスワイフード	河合雅代	
住奥正美	後藤美津代	鈴木由美子	上原ひろ子	大原祐司	(有)ページ	



●寄贈・招待

4月

(株)名古屋食糧(中村区)／お米
(有)近藤木工所(長久手市)／座卓
匿名／ジュース
川瀬雅博・益子(岐阜県)／いちご、花
スーパーマーケットタチヤ旭前店(尾張旭市)
／野菜

匿名／菓子
マックスバリュ長久手店「幸せの黄色い
レシートキャンペーン」(長久手市)／菓子
加藤(長久手市)／たけのこ
相木嘉代(長久手市)／自転車
河井道子(熱田区)／手作り手提げ袋
富士見商会(長久手市)／鉛筆
松岡幹博(長久手市)／炊飯器、扇風機等
NPO法人楽歩(長久手市)／野菜
(株)TRY&TRUST(中川区)／野球観戦招待
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン

5月

長久手自然学習会(長久手市)／スナックエンドウ
浅田捷馬(北海道)／菓子
山田丕史(長久手市)／菓子
井出／菓子
松岡幹博(長久手市)／洗濯機、布団等
後藤美津代(瀬戸市)／お米
川瀬雅博・益子(岐阜県)
／いちご狩り招待、野菜等

代口愛香(天白区)／飲料等
(株)名古屋食糧(中村区)／お米
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン
東海アイスクリーム協会(東区)／アイスクリーム
NPO法人楽歩(長久手市)／コッペパン
万点(長久手市)／レタス
田中尚己(守山区)／扇風機
名古屋グランパス玉田圭司選手(豊田市)
／サッカー観戦招待

匿名／ゼリー
長久手こどもクリニック(長久手市)／絵具セット等
加藤俊郎・美子(長久手市)／大根
イオンモール長久手「幸せの黄色いレシート
キャンペーン」(長久手市)／菓子、文房具等

6月

渡辺美代子(弥富市)／たまねぎ
川瀬雅博・益子(岐阜県)／花、じゃがいも
加藤(長久手市)／梅
長久手自然学習会(長久手市)／大根
スーパーマーケットタチヤ旭前店(尾張旭市)
／野菜

(有)近藤木工所(長久手市)／本
東ソー・ニッケミ(株)(中区)／野球観戦招待
(株)名古屋食糧(中村区)／お米
匿名／カルビス
(有)ショクブン(守山区)／お米
特定非営利活動法人夢シート(中村区)
／野球観戦招待
(株)遊都レインボー東山店(豊田市)／菓子

澤口和訓(長久手市)／梅干し
内山利春(豊田市)／すいか、鉢植え
川崎和雄(名東区)／鯖
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン
広田壮之輔(昭和区)／学習ドリル
(株)TRY&TRUST(中川区)／野球観戦招待
愛知県信用農業協同組合連合会(中区)／すいか

7月

神戸(日進市)／じゃがいも
稲葉葵(日進市)／すいか
匿名／ジュース
(株)名古屋食糧(中村区)／お米
村瀬貞律(名東区)／ジュース
匿名／桃
澤口和訓(長久手市)／野菜
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン
高井英匡(名東区)／自転車
飯田由彦(長久手市)／ミニトマト
愛知トヨタ自動車(株)(昭和区)
／サッカー観戦招待
(株)豊田自動織機(刈谷市)

／大相撲名古屋場所観戦招待
全日本プロレス(神奈川県)／プロレス観戦招待
名古屋トヨペット(株)(熱田区)
／ディズニー・オン・アイス招待
浅井律子(日進市)／ジュース
聖霊高等学校(瀬戸市)／傘、タオル等
中神(尾張旭市)／しょうゆ、酢
(株)遊都レインボー東山店(豊田市)／菓子

皆様の暖かいご支援をお願いします。ご寄贈品は、子どもたちの生活を豊かにするための生活支援に使わせていただきます。

キンダーホルトをささえる会 会員募集

「キンダーホルトをささえる会」として子どもたちへのきめ細やかな個別的援助や環境の整備、里親との連携・支援などを目的として会員の募集を行っております。本会の主旨にご理解を頂きご協力賜りますようお願いいたします。

「キンダーホルトをささえる会」事務局

〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50番地1
名古屋文化キンダーホルト内
電 話 0561-62-4728 FAX 0561-62-4736
E-mail kinder@coast.ocn.ne.jp
H P http://www.kpweb.jp/kinder/

郵便振込

00800-8-100677 「児童養護施設名古屋文化
キンダーホルトをささえる会」代表 加藤直樹

※「ささえる会」へのご寄付は所得税法の寄付金控除の
対象となります。